

牛津高きわやか新聞

和室のマナー

生活経営科

生活経営科1-1の生活文化Iの授業では、和室での立ち居振る舞いを学びました。外部講師の先生にご指導いただき、立礼や座礼、ふすまの開け方締め方についての美しい所作を知ることができました。



熊本豪雨災害へ支援物資を送付しました

先日の熊本豪雨災害の被災地にランドセルや文房具を集め、送りました。写真は一部ですが、ランドセル18個、鉛筆204本、体操服、赤白帽子など、たくさんの学用品が集まりました。ご協力ありがとうございました。



服飾デザイン科

制服プロジェクト

7月16日(木)服飾デザイン科1年生活産業基礎の授業では、制服プロジェクトの1回目が行われました。2年後に学校創立60周年を迎えるとともに、LGBTなど多様な性のあり方を認め、制服にもそれを生かしていくことを目指して、今年度よりこのプロジェクトをスタートさせました。今回は、カンコー学生服より講師の方を招いて、制服の歴史や素材、着こなしについての講義を受けました。様々な制服に触れながらの学習に、生徒の関心も高まったようでした。



ものづくりマイスター「和裁」

「マイスター」(県内の高度に熟練した技能者)の方々を招いて、希望者を募り講座を開講しています。全8回の講座で、自作の浴衣を手縫いで仕上げ、着付けまで学ぶことができます。仕上がりが楽しみです。



フードデザイン科

製パン講習

7月9日(木)に今年度1回目の実習を行いました。今回は『フォカッチャとフランスパンのベーコンエピ』に挑戦しました。牛津町にあるルージュパンより講師をお招きし、パン作りの基礎を教えてくださいました。発酵させたフォカッチャの生地をスケッパーで7等分にし、1つずつ親指を使って内側に押し込むように成型して、デコ缶に入れて焼き上げました。簡単そうに見える作業の中に熟練の技を感じました。



栄養士の仕事について

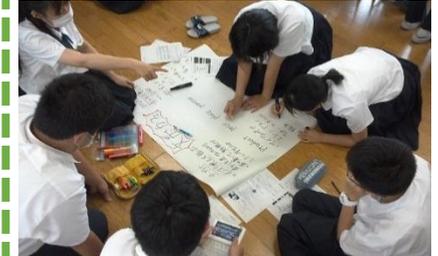
6月19日(金)に1年生の授業で佐賀女子短期大学より栄養士の先生を講師としてお招きし、「栄養士の仕事について」講義をしていただきました。生徒は、「今回学んだこと、そしてこれから学ぶことを将来に活かし、私も食を通して人とつながり、誰かの役に立ちたい」と将来の自分の進路について考えた感想が見られました。



食品調理科

マーケティングの授業

1年生「生活産業基礎」の授業で、外部講師の先生をお招きし、「マーケティングの基本知識」を学びました。グループワークを中心に、現在ある飲食店の「売れるしくみ」を分析し、軽食店の店舗企画を行いました。生徒たちは、これまで客側で見ていたなじみの飲食店を、「売れる仕組みづくりをどのようにおこなっている店か」という視点で活発に意見を交換し、見る視点を変える経験をしました。学年末の「自分のお店プロデュース」という店舗企画にむけて、これからもたくさんのお店をマーケティングの視点で分析していきます。



製菓実習

食品調理科3年生では製菓実習が行われ、「シュー・ア・ラ・クレーム」を作りました。手早く混ぜ合わせたシュー生地をオーブンで焼き、バニラ風味豊かなカスタードクリームを絞り入れます。プロのパティシエの先生から、季節感ある素敵なデコレーションの実演をしていただきました。



家庭クラブ活動

お弁当掛け紙絵を作成しました

甞水荘の宅配サービスのお弁当につける掛け紙絵の下絵を家庭クラブ役員で描きました。お弁当を召し上がる高齢者の方々が季節を感じていただけるものに…と心を込めて作成しました。



暴力団排除教育講演会

7月15日(水)LHRの時間に、佐賀県警察本部組織犯罪対策課のご協力により、「暴力団の被害に合わないために」と題して講演をいただきました。3年4組で講演されている模様をオンラインで各教室で視聴するという形で行いました。生徒たちの感想には、「ドラマや漫画の世界だと思っていたら、身近に存在するということを知った。関わらないようにしたい」等があり、防犯意識が高まったようでした。

